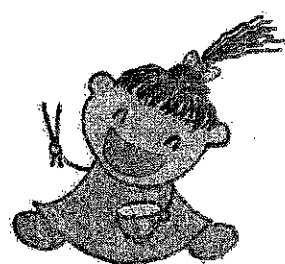


ちなみに反則金の額は以下になるようですが、反則金のあるなしに関わらず、今後とも自転車の安全な運転をお願いします。

反則行為の例	反則金額
携帯電話を使用(保持)した	12,000 円
信号無視や踏切不停止	6,000 円
右側通行などの通行区分違反	6,000 円
一時停止を怠った	5,000 円
無灯火で走行した	5,000 円
酒酔い運転	5年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金

県民大会で小野和人さんが表彰されます

10月26日に開催されます「山形県青少年健全育成県民大会」にて、南平田地区の育成推進員の小野和人さんに青少年育成功労者表彰が授与されます。おめでとうございます。

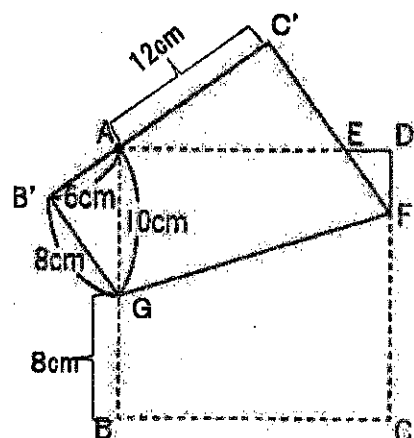


SHIDOちゃんのひとこと(旧:カオルの小部屋)

寒くなってきましたネ!こんな日は体のあちこちが痛みますウ!最近運動もしていないし、サルコペニアやフレイルになっちゃうんじゃないかとめっちゃしんぱーい!こういう時は、まずおいしいもの食べて、元気を出さなきゃ♥
ワタチのおススメは大根を使ったお料理かなあ…。例えば「ぶり大根」とか「手羽元と大根の煮つけ」とか。もちろんお鍋もいいですね。筋肉が減っていかないようにたんぱく質をちゃんと摂れそうだよ。食事の際には、肉、魚、卵、大豆製品といった、良質なたんぱく質をしっかりと摂れるものを意識して食べて長生きするんだ!ちなみにワタチは、ハレーすい星を見たいからあと40年はしぶとく、2061年7月までは生きているつもり…。あ〜〜ハラヘッタ!

カンガエル算数

先月のお題(有名中学入試問題より)
正方形の折り紙を、下の図のように、辺とAが重なるように折りました。DF:FCを最も簡単な整数の比で表しなさい。



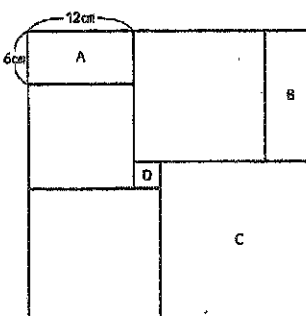
辺AB上の折り目をGとします。
B'、C'はもとの頂点B、Cです。GB'=GBなので、この正方形の一辺の長さは18cmになります。
ゆえに、AC'=12cmになります。

三角形AB'Gと三角形EC'Aは拡大図・縮図の関係になっているので、辺の比が同じになります。中学校で習ういわゆる「相似」の関係ですが、6年生の算数で学習する内容になっています。

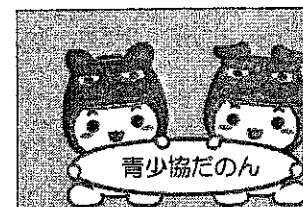


AC'はGB'の1.5倍になっていることから、A'EはGAの長さの1.5倍で、 $10 \times 1.5 = 15\text{cm}$ です。

ゆえにED=3cmですね。三角形AB'Gと三角形EDFも拡大図・縮図の関係になっているので、DFの長さはB'Gの半分で、4cmとなるので、FCの長さは14cm。つまり4:14。最も簡単な比に直せば2:7になります。
では、今月の問題をどうぞお楽しみください。



今月のお題
大きな正方形を5つの正方形と長方形AとBに分けました。長方形Aのなてか6cm、横が12cmのとき、次の問題に答えなさい。
(1)正方形Cの一辺の長さ
(2)正方形Dの一辺の長さ



いくせい通信

Smile up!

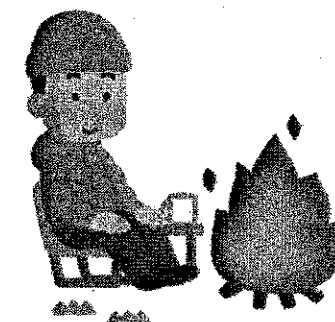
～自転車青切符制度、始まる～

2025.10.22

No. 7

酒田市青少年指導センター
酒田中央西町2-59
TEL 0234-24-2901

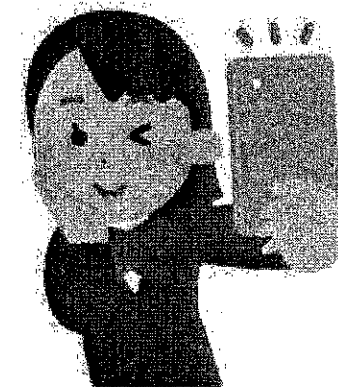
今回のノーベル賞受賞者でちょっと注目を集めた方がいました。坂口志文・大阪大特任教授らと共に2025年のノーベル生理学・医学賞の受賞が決まった米国のフレデリック・ラムズデル博士です。なぜ注目されているかというと、ラムズデル氏が受賞連絡をハイキング中で逃し、10時間以上受賞に気付かなかったからです。



同氏は、休日などはデジタルデトックスを行っているため、ハイキング中のラムズデル氏にノーベル委員会は連絡を取ることができず、受賞の知らせを伝えられなかったということでニュースになっていました。

スマホ・SNS規制

今、各国で特に子どもたちへのスマホやSNSに対する規制が広がっています。アメリカでも50州のうち何と35州で規制またはその検討がなされているのです。“スマホの学校持ち込み禁止”については、全米19州が州全体で規制に踏み切り、さらに10州が追随する見込みということです。ヨーロッパ各国でも同じように、フランスは18年に11~15歳の校内でのスマホの利用を原則禁止としましたが、一時期、昼食・休憩時間の使用が例外的に認められていました。しかし、25年9月からは、例外なく全面禁止となりました。また、オランダでは24年から中学校で、2025年からは小学校でもスマホの持ち込みを禁止としました。イタリアは2024年、ベルギーは25年、スウェーデンと韓国も26年秋に法規制を導入予定だそうです。



これらの規制に対して、事業者側は「言論の自由を阻害するもの」として反発していますが、それよりも今は「依存性」への懸念が大きいようです。実際、世界中の多くの子どもたちがメンタルヘルスを壊し、依存度が高いほどいじめや抑うつ、自殺企図が増える傾向が示されたという研究もあります。特にコロナ禍を経て、子どもたちのスマホ・ゲームへの依存度は大きく高まっています。ある精神科病院の先生の話では、ここ酒田地区にも高校生までの子どもたちが数多く依存症の治療に通っているそうです。まさにデジタルデトックスが必要になっているのです。



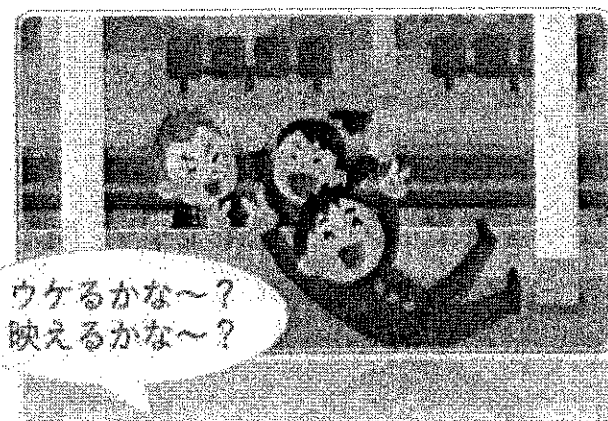
“スマホ持ち込み禁止”は、大人たちの良かれと思って押し付けた形のルールですが、当然子どもたちの反発もあったようです。中には中毒離脱症状のようにスマホがしまってあるボックスの鍵を壊そうとした生徒もいたそうです。しかし、やがてそのような行動はなくなり、**学校の雰囲気**が落ち着き、**生徒同士のコミュニケーション**も活発になっていき、さらに、スマホを気にすることなく授業に集中し、

生徒たちの成績が向上していったというのです。デジタル技術は、集中力を削ぐだけでなく、人との関わり合いの機会を奪い、規制がなければプライバシーを侵害し、憎悪をかき立てる可能性がある、ユネスコの「世界教育モニタリング報告書」にも書かれていました。

日本では**愛知県豊明市**が、“余暇時間におけるスマホ等の使用を1日2時間以内とし、子どもの場合は、小学生以下は午後9時まで、中学生以上は午後10時までを家庭でのルールとして促す”内容の条例を全国で初めて定めました。これについては賛否両論があります。海外では前述のような動きが広がっていますが、大人に対して「余暇利用は2時間以内」と示すことは、生活習慣への過度の干渉とする声が多いのも確かです。また、禁止・制限などをかければ「カリギュラ効果」により、逆にそれがしたくなる心理が働くのも事実です。

どう対応するか？

賛否両論あるとしても、子どもたちの**スマホ・ゲーム依存への対応**は急務と言えます。また、先日山形市の高校生が起こした動画炎上事件など、**デジタルリテラシーへの指導**もしなければなりません。スマホ・ゲームを使う時間や使い方など、子どものしつけに関するような



ルールについては、本来は家庭・親がすべきことですが、親が多忙でルールづくりが難しい家庭や、デジタルリテラシーが低い家庭もありなかなかうまくいっていないのも事実です。その対応の窓口を担っているのは「学校」という場合が多いようですが、どのような指導が

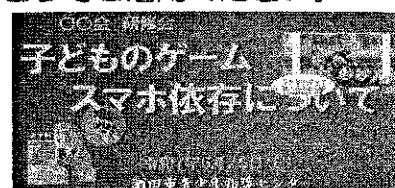
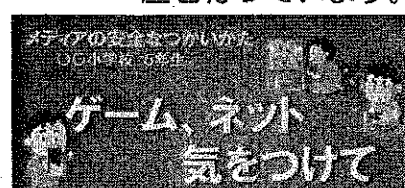
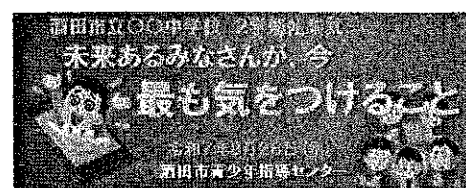
いいのか、また、学校だけでなく「親」としてどう子どもにささっていけばいいのか、その

支援の仕方は悩ましいところだと思います。青少年指導センターでは、スマホ・ゲーム等の問題への対応だけでなく、親が子どもたちにどのようにアプローチすればよいかも含めた出前講座を行っています。どうぞご利用ください。

SNS保護者研修会

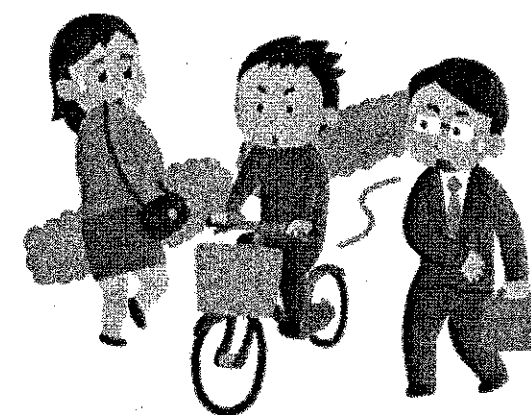
超スマート社会と どう向き合えばいい？

～子ども・親・大人に考えてほしいこと～

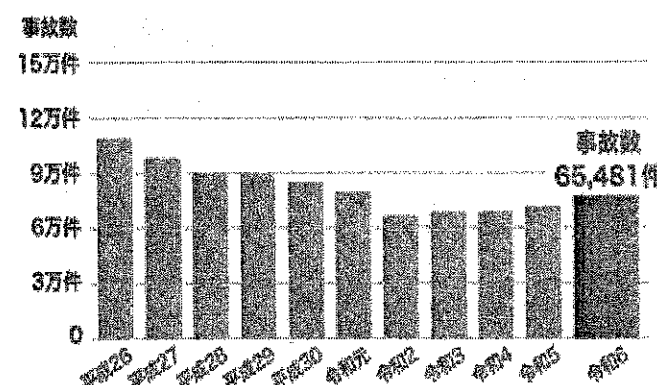


あなたのその運転、ダイジョウブ？～自転車青切符制度、始まる～

青少協 10月の定例会では、**少年サポートセンター**一庄内の**相田俊幸氏**から青少年育成に関わるお話をいただきました。少年非行や薬物の話の他に、推進員のみなさんの興味をそそったのは**自転車の青切符導入**のお話だったようです。



年別自転車事故件数



自転車事故は増加傾向

左のグラフを見てわかるように、自転車事故は増加傾向で、全交通事故に占める割合も増加中です。また、20歳未満の若年齢層と60歳以上の高齢者で全事故の50%を超えています。この傾向に歯止めをかけるため

にも、自転車の安全な交通ルールの徹底が望まれますが、自転車は「道交法対象外」と思われているのか、交通規則が軽んじられる事態も見られます。

青切符制度が導入されると…

自転車の交通ルール違反が認められた場合、**基本的には現場の警察官が「指導警告」**をします。“左側を通行しなさい”とか“夜間はライトを付けなさい”など、これまでもなされてきた注意喚起です。しかし、この警告を無視したりすれば、当然「青切符」が切られます。また、“ながらスマホ”や“信号無視により車に急ブレーキをかけさせた”“歩道をスピードを出して通行し、歩行者に身の危険を生じさせた”などの場合も青切符の対象となるようです。さらに違反自体が悪質と判断される“**飲酒運転**”や“**違反により人身事故を起こした場合**”などは刑事手続きによる赤切符で処理されることになります。

詳しくは、警視庁のホームページをご覧ください。以下の二次元コードからも見るができます。なお、「交通反則通告制度(青切符制度)」は、**令和8年4月1日**から導入される予定です。



教育用リーフレット小学生向け



教育用リーフレット一般向け



自転車ルールブック(警視庁交通局)

